

# 学びの音

城下小学校 校長室だより  
令和5年1月10日

## 「価値や本質」

皆さんは、この「茶碗」を見て、どんなことを思いますか？

形、色合い、雰囲気等、どんなことでもいいです。

「あなたにはこの茶碗の価値が分かりますか？」「あなたはこの競技の本質は分かりますか」「あなたにはこの絵の価値が全然分かっていない」などと言った言葉を聞くことがあります。ともすると、人に対して「あなたは価値のある人だ」なんて。



皆さんは、価値とか本質って何だと思えますか？（「価値」を辞書で引くと、「どれくらい役に立つのかの度合い、値打ち」とあります。「本質」を調べると「物事の根本的な性質・要素」、そのものの本来の姿」とあります）

「物や人（や事）」の価値や本質って決まっているのですか、そもそも誰がそんなことを決めたのですか？

もし、「価値や本質」というものがあるとしたら、「物や人（や事）」に対して…それを見つめ、捉え、考える人の意味づけ、そう、その人の意味づけこそが「価値や本質」なのかもしれません。

先ほどの「茶碗」、受け止める人にとっては、「しゅい」「わびやさびがある」「心が落ち着く」「自然のすべてが詰まっている」などといった意味づけをするかもしれません。しかし、受け止める人によっては「使いづらい」「古い物」といった意味づけをするかもしれません。

もちろん、世の中には、これまで社会を築いてきた多くの人が「価値あるもの」「本質的なもの」と考えてきた「物や人（や事）」さらには文化というものがあると思います。しかし、それが全てではない。「価値や本質」は、その人の経験や生き方によってとらえ方が変わると思います。人によって経験や生き方は異なるのですから「価値や本質のとらえ」は人によって異なるはずですが…

「あなたにこの茶碗の価値が分かりますか」「あれは価値がないなあ」…etc

そんなことはどうでもいいことだと思います。「価値や本質」を意味づけるのは皆さん自身です。周りの意味づけに振り回されることなく、「よりよく生きよう」と前を向いて自分らしく生きていく…その中で自分自身による意味づけ…「価値や本質」を見出していくことを大切にしてください。

2023年が、そういった年であるように。先生も応援しています。